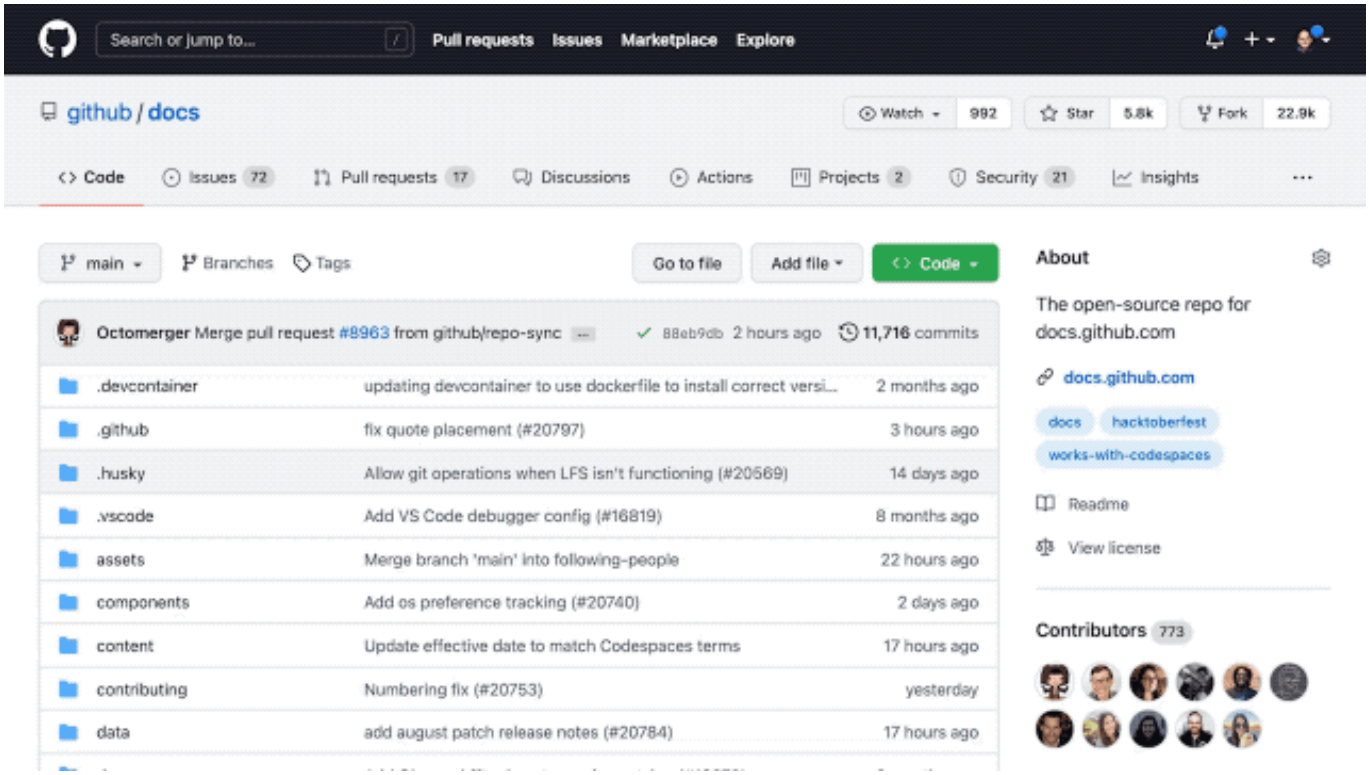
記事
Toshihiko Minamoto · 2022年3月21日 2m read

GitHub の VSCode-ObjectScript

少し前に GitHub が導入されてから、そこにホストされているあらゆるリポジトリの VSCode
をブラウザで非常に素早く実行できるようになりました。 リポジトリで . キーかプルリクエストを押すか、URL で .com を .dev に置き換えることで、ブラウザ内で VSCode 環境に直接移動することができます。



この VSCode はデスクトップバージョンのライトバージョンではありますが、完全にブラウザ内で動作します。
このため、このような動作を可能にする拡張機能には制限があります。 そこで、VSCode-ObjectScript
拡張機能の新しい 1.2.1 バージョンをご紹介します。ブラウザモードでの実行がサポートされています。

この新しい環境でリポジトリを開き、拡張機能に移動し、VSCode-ObjectScript
拡張機能を検索してインストールするだけで、使用することができます。
一旦インストールすればすべてのリポジトリで利用できるようになり、次を開きます。

これは同じ拡張機能ですが、今のところ基本的な機能しかありません。 構文のハイライト機能のみです。
確かに、実行中の IRIS
にアクセスすることはできませんが、今後、オフラインで利用可能な機能が追加されるでしょう。

GitHub を使用しない

ブラウザで VSCode を実行したくても GitHub
リポに関連付けられていない場合には、ローカルフォルダを開くだけのオプションもあります。
https://vscode.dev です。 VSCode-ObjectScript はそこでも利用可能になっています。

#開発環境 #InterSystems IRIS #VSCode

ソースURL:https://jp.community.intersystems.com/post/github-%E3%81%AE-vscode-objectscript